

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

【絵本に触れる】

- ・文字や数、形、色に興味関心を持ち探究心を深める。

<テーマの設定理由> (テーマに関する 子どもの興味関心、園の特色 など)

・絵本の読み聞かせの中で、文字や絵に興味を持ちじっくりと読む姿がある。また、地域のシニアボランティアによるお話を聞く機会も月に1度あり物語にも興味を示している。その中で物語の主人公になりきったりと表現することを楽しみ情緒が豊かになってきている。パズルなどにも取り組み形の違い、絵を見て作り上げていくことを楽しんでいる。子どもたちの好奇心、探究心を深めたい。

2. 探究活動の実践

		対象クラス・対象人数						
実施日	0歳児 クラス (人)	1歳児 クラス (人)	2歳児 クラス (人)	3歳児 クラス (人)	4歳児 クラス (人)	5歳児 クラス (人)	地域 子ども (人)	地域 大人 (人)
① 2025/10/24			10					
②								
③								
④								
⑤								

活動内容

※準備として活動しやすいように机やいすを移動する。また、事前にラジカセの準備を行った。

- ・数を数え足マットの上をジャンプして移動し最後にタンパリンを叩く
- ・ワークでは糊を使って金魚やボイの製作を行う
- ・実際にワークで作ったもので遊ぶ(金魚すくい)

すくわくにも少しずつ慣れてきたことで、やる内容を理解しており、数に親しみながらジャンプ、タンパリンを叩くを楽しんでいた。ワークでは、糊の使い方に慣れていない子もいるが、「このくらいだよ」と保育者が見本を見せることで適量の糊をとることができていた。ワークで作った金魚とボイで実際に遊ぶことで達成感や満足感にもつながったようで、子どもたちも意欲的に取り組む姿があった。

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり等を記載ください。
(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、教諭との関わり等)

活動におけるチェックリスト	
グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。	○
活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。	○
乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。	○
記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。	○
幼稚園・保育所等の各施設の教諭数値・保育者所同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。	○
次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。	○

活動の様子が分かる写真 2 枚 以上 を貼付 してください。

(HP など で 公開する可能性がありますので、公開可能な ものを 使用 ください。)



3. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>
・糊を付ける量も貼るものの大きさによっても変わってくるが、子どもたちにとって見てわかる量を都度伝えていく必要があると感じた。糊の量が多いことでべたべたしてしまう、はみ出してしまうなど経験する中で適量がわかるようになると思うので、様々なことを経験し考える力が身についていけばと思う。
・保育の中ではダンスをすることが多いが、音楽に合わせてしゃがむ、ジャンプするなど耳で聞く力、も養っていったらと思う。

4. 今月の購入実績

注文日	項目	費用（税込）	購入方法
		0	

記入日：	2025/11/7
記入者：	小林